

熊本県体育協会



2020東京オリンピック・パラリンピック 招致イベント

街頭募金活動

全国・国際スポーツ大会優勝祝賀会

第68回国民体育大会冬季大会

熊本県選手団
成績

競技力向上対策研修会

第68回熊本県民体育祭

スポーツ少年団団員・指導者募集

スポーツ医科学事業

ドーピング防止使用禁止薬リスト

総合型地域スポーツクラブ育成推進事業、事業実施報告



会報「熊本県体育協会体協」は、スポーツ
振興くじ助成金を受けて作成しています。

No. 108

熊本県体育協会



TOKYO ● 2020
CANDIDATE CITY



今、ニッポンにはこの夢の力が
2020年オリンピック・パラリンピック

2020東京オリンピック・ パラリンピック 招致イベント

1月13日(日)に地方の県単位では初の開催となる「2020東京オリンピック・パラリンピック招致イベント」を県内スポーツ関係者が一堂に会し、本会主催で開催しました。

イベントには、蒲島郁夫県知事、馬場成志県議会議長をはじめ、日本オリンピック委員会から市原則之専務理事並びに橋本聖子理事にもお越しいただき、大きな花を添えていただきました。

本イベントは、「今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ。」をスローガンに全国的に招致への機運やスポーツに対する関心が高まるなか、スポーツによって日本に大きな活力を与え、次世代を担う青少年が誇ることができる大きな夢を示すこの招致活動を通して、更なる本県のスポーツ振興や青少年の健全育成を図ることを目的に実施しました。

はじめに、ホテル日航熊本において、「2020年オリンピックを目指して」と題し、日本を代表する建築家で招致委員会委員 安藤忠雄氏による基調講演を行いました。その中で日本人の国民性に触れながら、オリンピック・パラリンピックを日本に招致する意義や必要性を熱く語っていただき、集まった多くの関係者の胸に響く講演となりました。



その後、招致の機運を盛り上げ、活動を多くの県民に広げるため、街頭イベントとして熊本市街アーケードでパレードを行いました。パレードには、多くの県体育協会協賛・加盟団体や県内中学・高校生、総合型地域スポーツクラブの方々等、700人が参加し盛大に行うことができ、熊本の地から日本の人々に夢や勇気、感動を与える「2020東京オリンピック・パラリンピック」招致に対する大きなエールを熱く発信することができました。



街頭募金活動

熊本のスポーツを推進するため、県民のスポーツに対する機運を更に高めていただく機会として、1月13日(日)に熊本市下通りアーケードにおいて、街頭募金活動を実施いたしました。

当日は、熊本シンクロクラブやスポーツ少年団等の方々にもお手伝いいただき、多くの県民の皆様から心温まる貴重な浄財をいただきました。

いただきました浄財は、本県のスポーツ振興に充当させていただきます。

御協力、誠にありがとうございました。



全国・国際スポーツ大会 優勝祝賀会



平成24年全国・国際スポーツ大会優勝祝賀会が1月13日(日)熊本市中央区のホテル日航熊本で開催されました。

会では、優勝者紹介をはじめ、各優勝者等から寄せられた「大会時の映像紹介」も行われました。また、その後、盛大に開催された祝賀会では、選手代表の瓜生崇智(九州学院高等学校・自転車競技)が謝辞を述べ、参加者を代表して今後の飛躍を誓いました。



平成24年全国・国際スポーツ大会優勝者一覧

	競技会名	氏 名	所 属
陸上競技	第96回日本陸上選手権大会	選手 江里口匡史	大阪ガス(鹿本高等学校出身)
	第65回全国高校総合体育大会 陸上競技大会	監督 大川内明美	九州学院高等学校教諭
		選手 野林 祐実	九州学院高等学校
	第67回国民体育大会	監督 米田 光宏	大津高等学校教諭
		選手 江里口匡史	大阪ガス(鹿本高等学校出身)
水泳	第67回国民体育大会	監督 高良 圭	アレスト八代
		選手 宮本 靖子	九州学院高等学校
自転車	第63回全国高校総合体育大会 自転車競技大会	監督 木下 敬史	九州学院高校教諭
		選手 瓜生 崇智	九州学院高等学校
		選手 北口 泰大	
		選手 曾我 圭佑	
		選手 河津 賢人	
		選手 中村 賢人	
		選手 藤森 駿介	
		選手 古森 雄飛	
		補欠 西原 佑太	
		補欠 木原 孝明	

	競技会名	氏 名	所 属
卓球	全日本卓球選手権 (マスターズの部)	選手 池内 祥治	SEIZANクラブ
		選手 末綱 聡子	ルネサス
バドミントン	第1回アジアチーム選手権 兼第24回ユバー杯アジア予選会	選手 前田 美順	
		選手 藤井 瑞希	
		選手 垣岩 令佳	
	クロアチア国際2012	コーチ 本田 和裕	ルネサス
		選手 伊東 可奈	
	ルーマニア国際2012	コーチ 本田 和裕	ルネサス
		選手 伊東 可奈	
	シンガポールインターナショナル2012	コーチ 吉富 佳子	ルネサス
		選手 久後あすみ	
		選手 横山めぐみ	
	2012ロンドンオリンピック	選手 藤井 瑞希	ルネサス
		選手 垣岩 令佳	
	第41回kumpoo World Morning Cup Badminton Championships	選手 松隈美千穂	ルネサス
		選手 引地 恵	

	競技会名	氏 名	所 属
バドミントン	バドミントン日本リーグ2012	監督 今井 彰宏	ルネサス
		コーチ カレル マイナキー	
		選手 藤井 瑞希	
		選手 福島 由紀	
		選手 峰 歩美	
		選手 伊東 可奈	
		選手 原 麻衣子	
		選手 宮内 唯	
		選手 末綱 聡子	
		選手 城口優里花	
		選手 垣岩 令佳	
		選手 久後あすみ	
		選手 前田 美順	
		選手 横山めぐみ	
	平成24年度 第51回全日本教職員 バドミントン選手権大会	監督 板井 宏基	嘉島東小学校（選手兼）
		コーチ 山 理武和	腹栄中学校（選手兼）
		選手 江藤 正治	三和中学校
		選手 三次 圭介	中緑小学校
		選手 境 恵司	荒尾第三中学校
		選手 堺 圭一	託麻中学校
		選手 金子 朝昭	菊水中学校
		選手 田代 昌昭	三加和中学校
		選手 松下 芳朗	桜木中学校
		選手 木下 修二	熊本市教育委員会
	第29回 全日本シニア選手権大会	選手 江藤 正治	三和中学校
		選手 三次 圭介	中緑小学校
		選手 坂崎美奈子	楠小学校
		選手 木下八枝子	桜木東小学校
		選手 福井 奈美	体育堂
		選手 江藤 正治	三和中学校
バスケットボール	平成23年度 第38回 全日本クラブバスケット 選手権大会	コーチ 斉藤 公俊	リベリオンズ
		Aコーチ 松岡 誉久	
		選手 大塚 麻友	
		選手 那須 尚	
		選手 長谷川 愛	
		選手 河瀬 史奈	
		選手 久富さやか	
		選手 渡邊志保美	
		選手 古田 朝美	
		選手 吉岡 瞳	
		選手 本田 文香	
		選手 吉村真紗美	
		選手 松枝 三恵	
		選手 上田 智賀	
		選手 奥野 亜衣	
	第67回国民体育大会	監督 岡崎 恭代	オムロンリレーアンド デバイス株式会社
		監督 黄 慶泳	
		選手 藤間かおり	
		選手 澤田 智美	
		選手 巻 加理奈	
		選手 稲葉 由衣	
ハンドボール	第64回 全日本総合ハンドボール 選手権大会	選手 小林 彩香	オムロンリレーアンド デバイス株式会社
		選手 藤井 紫緒	
		選手 石立真悠子	
		選手 吉田 薫	
		選手 相澤 莉乃	
		選手 永田しおり	
	第36回日本リーグ	選手 山中絵里奈	オムロンリレーアンド デバイス株式会社
		選手 勝連 智恵	
		選手 前田 奈美	
		選手 吉田 起子	
		選手 宮川 裕美	
		選手 東濱 裕子	
	第67回国民体育大会	選手 松本江里加	オムロンリレーアンド デバイス株式会社
		選手 小堀 晶子	
		選手 小館 美紀	
		選手 古家 美里	
		選手 金 且妍	
		選手 金 且妍	

	競技会名	氏 名	所 属
剣 道	第37回全国自衛隊剣道大会	選手 徳岡 義文	健軍自衛隊
	第30回 全日本都道府県対抗優勝大会	監督 米田 敏郎	九好会
		選手 米田好太郎	
		選手 佐藤 祐太	
		選手 石谷 尚也	
		選手 諏訪元大介	
		選手 米田 敏郎	
	平成24年度全国高等学校総合 体育大会柔道競技大会	監督 内藤 寿是	阿蘇中央高等学校
		選手 梅木 真美	
		選手 土井 雅子	
		選手 上村 綾香	
	第67回国民体育大会	選手 飯塚 貴恵	鏡中学校
		監督 土綿 康宏	
	第43回全国中学校体育大会 （柔道競技）	選手 山本 里音	阿蘇中央高等学校
	2012年アジアジュニアユース選手権大会	選手 梅木 真美	阿蘇中央高等学校
弓 道	第67回国民体育大会	監督 福田 到	秀岳館高等学校
		選手 廣瀬 卓也	
		選手 山下 礼歩	
		選手 田中 拓也	
	第59回全日本勤労者 弓道選手権大会	監督 田中 正晃	YKKAP九州
		選手 吉川 明宏	
		選手 亀山 和男	
		選手 瀬海 貴之	
		監督 藤本 裕二	宇土花園小学校
		選手 永田 智波	
相 撲	第9回全日本中学生女子 相撲選手権大会	選手 山木 智波	山木中学校
	第11回世界ジュニア相撲選手 権大会	監督 本田 浩二	文徳高校
		選手 古川 貴博	
	第83回全日本アマチュア ボクシング選手権大会	選手 成松 大介	自衛隊体育学校（熊本 農業高等学校出身）
ボ ー ト	平成24年度 全国高等学校総合体育大会	監督 内藤 竜一	熊本学園大学付属高等 学校
		選手 吉田有璃子	
		選手 飛松 美咲	
		選手 大久保早紀	
		選手 徳田 朱里	
		選手 池田あずさ	
		補欠 澤田 優衣	
		補欠 佐藤 文香	
	第39回全日本大学選手権大会	選手 野村 泰輔	日本大学（熊本学園大学付属高等学校出身）
	第90回全日本選手権	選手 野村 泰輔	日本大学（熊本学園大学付属高等学校出身）
		選手 三丸 由希	立命館大学（熊本学園大学付属高等学校出身）
	第53回全日本新人選手権大会	選手 竹下和花子	法政大学（熊本学園大学付属高等学校出身）
		選手 正垣 克敏	早稲田大学（熊本学園大学付属高等学校出身）
	第67回国民体育大会	選手 城戸 義貴	自衛隊体育学校（県立 北稜高校出身）
銃 剣 道	第67回国民体育大会	監督 内田巳毅雄	北熊本駐屯地第42普通 科連隊
		選手 田尻 竜三	
		選手 角 康大	
		選手 原田 将興	
空 手	第1回東アジアジュニア・カ デット空手道選手権大会	選手 沖田 理奈	九州学院高等学校
		監督 大曲 里美	（株）肥後銀行
		監督 佐藤あき子	（株）肥後銀行
		選手 春山りんか	出水南中学校
な ぎ な た	JOCジュニアオリンピック カップ第20回全国中学生な ぎなた大会	選手 関 美夢	鎮西中学校
		選手 春山りんか	出水南中学校
		選手 渡辺 祥子	湖東中学校
		選手 稲富 美紅	西原中学校
		選手 北島 未智	帯山中学校
		監督 齋木 香里	熊本西高等学校
		選手 春山さくら	
	平成23年度 第7回全国高等学校なぎなた選抜大会	選手 阪上 弘一	熊本農業高等学校
	第5回全日本テコンドー選手権大会	選手 廣田 翔栄	出水中学校
	JOCジュニアオリンピック カップ第5回全日本ジュニア テコンドー選手権大会	選手 阪上 弘一	熊本学園大学
テ コ ン ド ー	2012全日本学生選手権大会	選手 阪上 弘一	熊本学園大学

第68回国民体育大会冬季大会

第68回国民体育大会冬季大会の各競技会が東京都・福島県（スケート・アイスホッケー競技会 1月26日（土）～2月1日（金））・秋田県（スキー競技会 2月16日（土）～19日（火））で開催されました。本県からも、各大会に選手団総勢36名を派遣し、全国の精鋭と熱戦を展開しました。

東京都で開催されたスケート競技・ショートトラック競技会では、本県選手団の末永・山下・宮崎・藤本・坂本選手が5000mリレーで4位入賞し、坂本侑馬選手（大阪経済大学・東海大学付属熊本星翔高校出身）が成年男子1000mで5位入賞するなど、本県に貴重な競技得点をもたらしました。

この結果、熊本県は、天皇杯順位29位、皇后杯順位26位となり、今後開催される秋季大会に、大きな弾みとなる好成績となりました。



第68回国民体育大会冬季大会 熊本県選手団成績

平成25年2月19日終了時点

【スケート競技会・アイスホッケー競技会】 東京都・福島県
会期：平成25年1月26日(土)～2月1日(金)
会場：江戸川スポーツランド・ダイードリンコアイスアリーナ
【スキー競技会】 秋田県鹿角市
会期：平成25年2月16日(土)～2月19日(火)
会場：花輪スキー場

《入賞者一覧》

競技	種別	種 目	選手氏名（所属）	成 績	種目得点	競技得点
スケート競技	成年男子	ショートトラック1000m	坂本 侑馬（大阪経済大学）	予選 5組2着 1分35秒422	4	9
				準々決勝 1組2着 1分31秒193		
				準決勝 1組4着 1分31秒317		
				決勝 5位 1分35秒429		
スケート競技	成年男子	ショートトラック5000m R ※予選は3000m	末永 侑（立命館アジア太平洋大学） 山下 貴幸（山下建設） 宮崎 勇太（山梨学院大学） 藤本 貴大（株式会社 セルモ） 坂本 侑馬（大阪経済大学）	予選 3組1着 4分35秒065	5	
				準決勝 2組2着 4分21秒976		
				決勝 4位 7分59秒095		

《総合成績》

	男女総合成績（天皇杯成績）				女子総合成績（皇后杯成績）			
	競技得点	参加得点	合計得点	順 位	競技得点	参加得点	合計得点	順 位
スケート競技	9点	10点	19点	23位	0点	10点	10点	21位
アイスホッケー競技	0点	10点	10点	12位				
スキー競技	0点	10点	10点	23位	0点	10点	10点	17位
合 計	9点	30点	39点	29位	0点	20点	20点	26位

競技力向上対策研修会

平成24年11月3日(土)、水前寺共済会館グレースシアにおいて「平成24年度競技力向上対策研修会」が開催されました。

講演では、井 薫氏（熊本県サッカー協会会長・熊本市体育協会会長）が「熊本県のスポーツ界に期待する」をテーマに、これまでの経験に裏づけされた「スポーツの環境づくり」「指導者への提言」「体育教師への期待」等を中心にお話いただきました。

また、国立スポーツ科学センターの山下修平氏からは「チームジャパンの推進力」をテーマにロンドン五輪におけるサポート体制、スタッフ体制等の現状を映像を交え、情報提供がされました。

そのほか、第32回九州ブロック大会(主会場：沖縄県)と、第67回国民体育大会(主会場：岐阜県)での成績分析、今後の強化の方向性等について県教育庁教育指導局体育保健課から報告がなされました。



井 薫 氏



山下修平氏

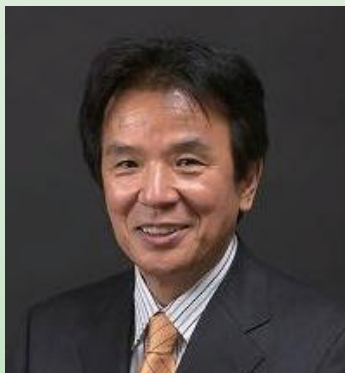


平成25年9月14日(土)・15日(日)

藍色の空と海に集い 絆結ぼう 天草県民

第68回熊本県民体育祭

実行委員会会長あいさつ



第68回熊本県民体育祭
天草大会実行委員会

会長 安田 公寛

県民最大のスポーツイベントである第68回熊本県民体育祭が、9月14日と15日の両日、12年ぶりに天草地域で開催されることになりました。

24の採点競技、10の公開競技が予定されており、天草地域では41会場で22競技が開催され、熱い戦いが繰り広げられます。

本大会のスローガン「藍色の空と海に集い 絆結ぼう 天草県民」にもありますように、天草は国立公園にも指定され、キリシタン文化などの歴史的遺産も数多く存在し、豊富な海の幸や山の幸に恵まれた「宝の島」であります。景観豊かな天草五橋や夕日映える天草西海岸などの観光地、多様な泉質の温泉や特産品など、選手や役員の方はもとより、ご観戦や応援でお越しの皆様にもご堪能いただけるものと思います。

実行委員会といたしましても、今回の天草大会が、参加される全ての方に喜んでいただき、最高の思い出になるように準備を進めて参りますので、関係機関並びに地元の皆様方のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◆天草市会場開催競技

- ・陸上競技
- ・バレーボール
- ・アーチェリー
- ・水泳競技
- ・ハンドボール
- ・テニス
- ・軟式野球
- ・剣道
- ・ゲートボール
- ・ソフトボール女子
- ・相撲
- ・ボウリング
- ・卓球
- ・銃剣道
- ・グラウンドゴルフ
- ・バドミントン
- ・空手道

◆上天草市会場開催競技

- ・軟式野球
- ・ソフトテニス
- ・バスケットボール
- ・柔道
- ・弓道

◆天草郡(苓北町)会場開催競技

- ・ソフトボール男子
- ・サッカー

◆その他会場開催競技

- ・クレー射撃
- ・馬術

富岡ビクターセンター



天草パールラインマラソン大会



天門橋(天草五橋一号橋)



上津深江八坂神社裸まつり



苓北町



天草五橋祭



苓北じゃっと祭



上天草市

崎津天主堂



イルカウォッチング



天草国際トライアスロン大会



◆公開競技

- ・カヌー
- ・ラグビーフットボール
- ・ウエイトリフティング
- ・ボクシング
- ・登山
- ・セーリング
- ・ゴルフ
- ・新体操
- ・日本拳法
- ・ボート

第68回熊本県民体育祭天草大会実行委員会事務局

〒863-0003

天草市本渡町本渡2547番地2 (天草広域連合内)

TEL0969-22-8222 FAX0969-22-8282

<http://hp.amakusa-web.jp/a1012/myHp/pub/>

熊本県スポーツ少年団

スポーツ少年団は、日本体育協会が「全ての青少年にスポーツの機会を！」の願いを込めて1962年に創設し、「スポーツによる青少年の心身の健全育成」を理念とする社会教育の団体です。

現在では、全国に団員83万人以上、指導者20万人以上の仲間がいる国内最大の青少年組織となっています。

平成24年度、熊本県内では、35市町村の各地域を主体に203団・団員3,193名が、日々の各種スポーツ活動に加え、文化・社会活動、国際交流など様々な活動を体験し、自分の単位団を超えて、多くの仲間づくりをしています。

また、日本スポーツ少年団は2012年で創設50周年を迎え、熊本県スポーツ少年団においても2013年で創設50周年を迎えました。新たに「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という理念が加わり、更に充実した活動が期待されております!!!

スポーツ少年団各種活動への参加方法は...

スポーツ少年団は毎年度ごとの登録制で運営されております。(登録時期は毎年4月～6月頃)
登録は、それぞれの地域で活動している単位スポーツ少年団へ所属(登録)することになります。また、新しくスポーツ少年団を作ることや、既存のクラブをスポーツ少年団として参加することもできます。

団員となる小学生以上の子どもたちが数名と20歳以上の成人指導者が1人以上いれば、簡単な登録手続き(登録用紙の提出と登録料の納入)で加入できます。

また、登録料は、団員ひとり500円、指導者ひとり1,100円が必要です。(所属する市町村によっては追加登録料が必要な場合もあります。)

詳細は、熊本県体育協会事務局までお問い合わせください。

スポーツ少年団に登録するとこんなことができます!!

スポーツ少年団に登録している団員は、全国や九州・県内の他団体・多種目の友達との交流大会をはじめ、チームのリーダーとしての能力を学習するスクール、運動適性テスト、ドイツスポーツ少年団との交流など、日頃から活動しているスポーツ以外にも多くのイベントがあります!!

県内の単位団の主な活動

軟式野球	96団
バレーボール	34団
少林寺拳法	16団
空手道	14団
ソフトボール	7団
剣道	8団
サッカー	7団
複合種目	6団
バスケットボール	6団
日本拳法	2団
卓球	1団
陸上競技	1団
水泳	1団
テニス	1団
相撲	1団
合計	203団
平成23年度	208団

スポーツ少年団の主な事業

競技別交流大会

- 県内大会：剣道・軟式野球・バレーボール・ソフトボール・少林寺拳法
- 九州大会：軟式野球・バレーボール・ソフトボール・ミニバスケット・空手道・剣道・サッカー
- 全国大会：軟式野球・ホッケー・剣道・バレーボール

国内交流活動

- 全国スポーツ少年大会・九州スポーツ少年大会

国際交流活動

- 日独スポーツ少年団同時交流事業(受入／派遣)

指導者講習会

- 認定員養成講習会・認定育成員研修会・九州指導者研究協議会

リーダー養成

- 熊本県ジュニアリーダースクール・シニアリーダースクール
- 全国リーダー連絡会・九州ブロックリーダー研究大会

スポーツ大会以外の主なイベント内容

スポーツ少年団ではスポーツ以外にも、様々な事業があります。その内容は、青少年の健全育成を理念に、対外的に活動を行い、単位団において、団員の模範となって行動をし、団活動を支える人材や将来の指導者を育てる内容です。

少年大会

日常の活動では、それぞれの地域・単位団で活動する団員が参加し、3泊4日の集団宿泊で、様々な楽しい活動を行います。

全国スポーツ少年大会は小学4年生から高校3年生まで、九州ブロックスポーツ少年大会小学4年生から中学3年生までなら誰でも参加でき、開催地は毎年変わります。



リーダースクール

少年大会と同じように集団宿泊を通じて、小中学生の団員に「ジュニアリーダー」、高校生以上の団員に「シニアリーダー」の資格をあたえるスクールです。

まずは、毎年1回県内で開催するジュニアリーダースクールに参加してください!!



楽しもうスポーツ! つくろう仲間!
団員・指導者募集!!

日独スポーツ少年団同時交流事業(派遣・受入)

昭和48年から毎年、ドイツのスポーツ少年団と団員・指導者の交換交流を行っています。

ドイツへの派遣は、約3週間あり、生涯スポーツ先進国であるドイツ各地への民泊プログラム等を通じて、両国の交流を深めています。

まずは、熊本県リーダースクールに所属し、スポーツ少年団各種活動のスタッフとして参加してみましょう!

「平成24年度第25回スポーツ指導者フォーラム」

1月12日(土)に熊本市中央区のくまもと県民交流館パレアにおいて、「スポーツ指導者フォーラム」が開催されました。(公益財団法人熊本県体育協会スポーツ医科学専門委員会主管)

フォーラムには、対象となった公認スポーツ指導者、競技団体スタッフ等約150名が参加され、講演では、日本スポーツ法学会所属(弁護士)の高松正裕先生から「リスクマネジメントの必要性」をテーマとして行われました。また、その後のワークショップでは、「ジュニアスポーツ指導の実態と問題点」をテーマに唐津邦利座長と4人の発表者を中心に展開され、会場とのディスカッションが行われました。



〈発表者〉



〈高松正裕先生〉

「平成24年度 体力づくりサポートプログラム」

12月12日(土)に熊本市東区の県民総合運動公園陸上競技場地階トレーニングルームにおいて、「体力づくりサポートプログラム」が開催されました。(財団法人熊本県スポーツ振興事業団共催事業)

当日は、関係競技団体のジュニア選手、その保護者等約30名が参加され、スポーツ振興事業団スタッフによるコア・コンディショニングセミナー、体組成測定をはじめ、鈴木公先生(本会スポーツ医科学専門委員会委員)の栄養講話が行われました。

特に講師への質疑では、各競技の特性や場面に応じた栄養摂取の仕方等、多くの質問が寄せられるなど、参加者の関心の高さが伺えました。



「競技者支援関係者及び国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業」

2月9日(土)に熊本市中央区の熊本県薬剤師会館において、「競技者支援関係者及び国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業 熊本県講習会」が開催されました。(公益財団法人熊本県体育協会スポーツ医科学専門委員会主管)

講習会は、対象となった関係競技団体の医事スタッフ、薬剤師、スポーツドクター等約31名が参加され、上東悦子先生(国立スポーツ科学センター・メディカルセンター薬剤師)を講師に迎え、最新のドーピング・コントロール事情やスポーツファーマシストの活用等を中心に発表が行われました。



スポーツ安全保険®

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険



みんなの笑顔で
ガッチリ

安心!

撮影協力：浦和パワースポーツ少年団（埼玉県）

対象となる事故 団体活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間 平成25年4月1日午前0時より平成26年3月31日午後12時まで（申込受付は平成25年3月から）

加入区分・掛金・補償額 団体活動を行う **5** 名以上の方でご加入ください。加入区分は加入者ごとに選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死 亡	後遺障害 (最 高)	入 院 (日 額)	通 院 (日 額)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW 区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外（個人活動など）の補償額	AW	1,450円	2,100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒の場合、保険金額はA1区分と同様	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億500万円 ただし、身体賠償は1人1億500万円	
				100万円 熱中症および細菌性・ウイルス性食中毒は対象となります。	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償 合算1事故500万円	
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 ◆自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合は A2 区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入換え、加入区分の変更はできません。

※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

スポーツ安全協会 検索 インターネットからの加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。



公益財団法人 スポーツ安全協会 熊本県支部

(熊本県体育協会内)

〒861-8012 熊本市東区平山町 2776 県民総合運動公園 陸上競技場 TEL096-213-9015 電話受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土、日、祝日を除く。）

保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

この広告はスポーツ安全保険（スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保）・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険）、賠償責任保険（スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保））の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら（公財）スポーツ安全協会または 東京海上日動火災保険（株）までお問い合わせください。

（引受幹事保険会社）

東京海上日動火災保険株式会社（担当課）公務第2部公務第1課
TEL 03-3515-4133（平日9:00～17:00）

（共同引受保険会社（平成25年4月予定））

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動
日新火災 日本興亜損保 富士火災 三井住友海上

平成25年1月作成 12-T-09679

2013年禁止表

世界ドーピング防止規程 国際基準(2013年1月1日に発効)

すべての禁止物質は「特定物質」として扱われるものとする。但し、禁止物質S1、S2、S4.4、S4.5、S6.aおよび禁止方法M1、M2およびM3は除く。

I. 常に禁止される物質と方法(競技会(時)および競技会外)

■禁止物質

S1. 蛋白同化薬

1. 蛋白同化男性化ステロイド薬 (AAS)

- a. 外因性：1-アンドロステンジオール、1-アンドロステンジオン、ボランジオール、ボラステロン、ボルデノン、ボルジオン、カルステロン、クロステボール、ダナゾール、デヒドロクロロメチルテストステロン、デソキシメチルテストステロン、ドロスタノロン、エチルエストレノール、フルオキシメステロン、ホルメボロン、フラザボール、ゲストリノン、4-ヒドロキシテストステロン、メスタノロン、メステロロン、メテノロン、メタンジエノン、メタンドリオール、メタステロン、メチルジエノロン、メチル-1-テストステロン、メチルノルテストステロン、メチルテストステロン、メトリボロン、ミボレノン、ナンドロロン、19-ノルアンドロステンジオン、ノルボレトン、ノルクロステボール、ノルエタンドロロン、オキサボロン、オキサンドロロン、オキシメステロン、オキシメトロン、プロスタノゾール、キンボロン、スタノゾロール、ステンボロン、1-テストステロン、テトラヒドロゲストリノン、トレンボロン 及び類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

- b. 外因的に投与した場合の内因性：アンドロステンジオール、アンドロステンジオン、ジヒドロテストステロン、プラステロン、テストステロン

および下記の代謝物と異性体が含まれるが、これらに限定するものではない：

5 α -アンドロスタン-3 α 、17 α -ジオール、5 α -アンドロスタン-3 α 、17 β -ジオール、5 α -アンドロスタン-3 β 、17 α -ジオール、5 α -アンドロスタン-3 β 、17 β -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 α 、17 α -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 α 、17 β -ジオール、アンドロスタ-4-エン-3 β 、17 α -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 α 、17 α -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 α 、17 β -ジオール、アンドロスタ-5-エン-3 β 、17 α -ジオール、4-アンドロステンジオール、5-アンドロステンジオン、エピ-ジヒドロテストステロン、エピテストステロン、エチオコラノロン、3 α -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタン-17-オン、3 β -ヒドロキシ-5 α -アンドロスタン-17-オン、7 α -ヒドロキシ-DHEA、7 β -ヒドロキシ-DHEA、7-ケト-DHEA、19-ノルアンドロステロン、19-ノルエチオコラノロン。

S2. ペプチドホルモン、成長因子および関連物質

1. 赤血球新生刺激物質 [エリスロポエチン (EPO)、ダルベポエチン (dEPO)、低酸素誘導因子 (HIF) 安定薬、メトキシポリエチレングリコール-エポエチンベータ (CERA)、ベジネサタイド (ヘマタイド) 等]
2. 男性における絨毛性ゴナドトロピン (CG) および黄体形成ホルモン (LH)
3. コルチコトロピン類
4. 成長ホルモン (GH)、インスリン様成長因子-1 (IGF-1)、線維芽細胞成長因子類 (FGFs)、肝細胞増殖因子 (HGF)、機械的成長因子類 (MGFs)、血小板由来成長因子 (PDGF)、血管内皮増殖因子 (VEGF)、筋、腱あるいは靱帯での蛋白

合成/分解、血管新生、エネルギー利用、再生能あるいは筋繊維組成の変換に影響を与えるその他の成長因子及び類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

S3. ベータ2作用薬

S4. ホルモンおよび代謝の調節薬

1. アロマトーゼ阻害薬としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。アミノグルテチミド、アナストロゾール、アンドロスタ-1,4,6-トリエン-3,17-ジオン (アンドロスタトリエンジオン)、4-アンドロステン-3,6,17-トリオン (6-オキソ)、エキセメスタン、ホルメスタン、レトロゾール、テストラクトン。
2. 選択的エストロゲン受容体調節薬 (SERMs) としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。ラロキシフェン、タモキシフェン、トレミフェン。
3. その他の抗エストロゲン作用を有する薬物としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。クロミフェン、シクロフェニル、フルベストラント。
4. ミオスタチン機能を修飾する薬物としては、次のものが挙げられるが、これらに限定するものではない。ミオスタチン阻害薬。
5. 代謝の調節薬：
- a) インスリン類
- b) ペルオキシソーム増殖因子活性化受容体デルタ (PPAR δ) 作動薬 (GW1516等)、PPAR δ -AMP活性化プロテインキナーゼ (AMPK) 系作動薬 (AICAR等)

S5. 利尿薬と他の隠蔽薬

隠蔽薬は禁止される。隠蔽薬には下記のものが含まれる：

利尿薬、デスモプレシン、血漿増量物質 [グリセロール、および以下の物質 (アルブミン、デキストラン、ヒドロキシエチルデンプン、マンニトール) の静脈内投与等] プロベネシド

および類似の生物学的効果を有するもの。但し、歯科麻酔におけるフェリプレシンの局所投与は禁止されない。

利尿薬には、下記のものが含まれる：

アセタゾラミド、アミロリド、ブメタニド、カンレノン、クロルタリドン、エタクリン酸、フロセミド、インダパミド、メトラゾン、スピロノラクトン、チアジド類 (ベンドロフルメチアジド、クロロチアジド、ヒドロクロロチアジド等)、トリウムテレシ

および類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの (但し、ドロスピレノン、パマプロムおよび局所使用のドルゾラミドおよびプリンゾラミドは禁止物質には含まれない)。

利尿薬もしくは隠蔽薬と併用して、閾値水準が設定されている物質 (ホルモテロール、サルブタモール、カチン、エフェドリン、メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン) をいかなる用量でも使用する場合は、利尿薬もしくは隠蔽薬に加え、閾値水準が設定されている物質についても治療目的使用に係る除外措置が競技会(時)および競技会外の状況に応じて必要である。

■禁止方法

M1. 血液および血液成分の操作

1. 自己血、同種血、異種血又はすべての赤血球製剤をいかなる量でも循環系へ投与するあるいは再び戻すこと。

2. 酸素摂取や酸素運搬、酸素供給を人為的に促進すること〔過フルオロ化合物、エファブロキシラール（RSR13）、修飾ヘモグロビン製剤（ヘモグロビンを基にした血液代替物質、ヘモグロビンのマイクロカプセル製剤等）が含まれるが、これらに限定するものではない〕。但し、酸素自体の補給は除く。
3. 血液あるいは血液成分を物理的あるいは化学的手段を用いて血管内操作すること。

M2. 化学的・物理的操作

1. ドーピングコントロールで採取された検体の完全性及び有効性を変化させるために改ざん又は改ざんしようとする

は禁止される。これらには尿のすり替え、尿の改質（蛋白分解酵素等）などが含まれるが、これらに限定するものではない。

2. 静脈内注入および／または6時間あたりで50mLを超える静脈注射は禁止される。但し、医療機関の受診過程※、また臨床的検査において正当に受ける静脈内注入は除く。※JADA訳注：救急搬送中の処置、外来および入院中の処置を全て含む。

M3. 遺伝子ドーピング

1. 核酸のポリマーまたは核酸アナログの移入、
2. 正常なあるいは遺伝子を修飾した細胞の使用。

II. 競技会（時）に禁止される物質と方法

■禁止物質

S6. 興奮薬

すべての興奮薬（関連するすべての光学異性体（例えば、d体およびl体）を含む）は禁止される。

但し、局所使用されるイミダゾール誘導体と2013年監視プログラム※に含まれる薬物は除く。

興奮薬には以下のものが含まれる。

a：非特定物質：

アドラフィニル、アンフェブラモン、アミフェナゾール、アンフェタミン、アンフェタミニル、ベンフルオレックス、ベンズフェタミン、ベンジルピペラジン、プロマンタン、クロベンゾレックス、コカイン、クロプロパミド、クロテタミド、ジメチルアンフェタミン、エチルアンフェタミン、ファンプロファゾン、フェンカミン、フェネチリン、フェンフルラミン、フェンプロポレックス、ルフェノレックス、メフェノレックス、メフェンテルミン、メソカルブ、メタンフェタミン（d体）、p-メチルアンフェタミン、メチレンジオキシアンフェタミン、メチレンジオキシメタンフェタミン、モダフィニル、ノルフェンフルラミン、フェンジメトラジン、フェンメトラジン、フェンテルミン、4-フェニルピラセタム（カルフェドン）、プレニラミン、プロリント

このセクションに掲載されていない興奮薬は特定物質である。

b：特定物質（例）：

アドレナリン※、カチン※※※、エフェドリン※※※※、エタミバン、エチレフリン、フェンブトラゼート、フェンカンファミン、ヘプタミノール、イソメテプテン、レブメタンフェタミン、メクロフェノキサート、メチルエフェドリン※※※※、メチルヘキサミン（ジメチルペンチルアミン）、メチルフェニデート、ニケタミド、ノルフェネフリン、オクト

パミン、オキシロフリン（メチルシネフリン）、パラヒドロキシアンフェタミン、ペモリン、ペンテトラゾール、フェンプロメタミン、プロピルヘキサドリン、プソイドエフェドリン※※※※※、セレギリン、シブトラミン、ストリキニーネ、ツアミノヘプタン、及び類似の化学構造又は類似の生物学的効果を有するもの。

※2013年監視プログラムに含まれる物質（ブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、シネフリン）は禁止物質とみなさない。

※※アドレナリン（単独および局所麻酔薬との併用）の局所使用（鼻、眼等）は禁止されない。

※※※カチン、尿中濃度5 µg/mLを超える場合は禁止される。

※※※※エフェドリンとメチルエフェドリン、尿中濃度10 µg/mLを超える場合は禁止される。

※※※※※プソイドエフェドリン、尿中濃度150 µg/mLを超える場合は禁止される。

S7. 麻薬

ブプレノルフィン、デキストロモラミド、ジアモルヒネ（ヘロイン）、フェンタニル及び誘導体、ヒドロモルフォン、メサドン、モルヒネ、オキシコドン、オキシモルフォン、ペンタゾシン、ペチジン。

S8. カンナビノイド

天然（大麻、ハシシュ、マリファナ等）あるいは合成デルタ9-テトラヒドロカンナビノール（THC）およびカンナビノイド様物質（“スパイス”、JWH018、JWH073、HU-210等）は禁止される。

S9. 糖質コルチコイド

糖質コルチコイドの経口使用、静脈内使用、筋肉内使用または経直腸使用はすべて禁止される。

III. 特定競技において禁止される物質

P1. アルコール

P2. ベータ遮断薬

アセブトロール、アルプレノロール、アテノロール、ベタキソロール、ビソプロロール、ブノロール、カルテオロール、カ

ルベジロール、セリプロロール、エスモロール、ラベタロール、レボブノロール、メチプラノロール、メトプロロール、ナドロール、オクスプレノロール、ピンドロール、プロプラノロール、ソタロール、チモロール。

2013年監視プログラム

1. 興奮薬：競技会（時）のみブプロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドール、プソイドエフェドリン（150 µg/mL未満）、シネフリン

2. 麻薬：競技会（時）のみヒドロコドン、モルヒネ／コデイン比、タペンタドール、トラマドール

3. 糖質コルチコイド：競技会外のみ

※世界ドーピング防止規程（4.5条）：WADAは、署名当事者及び各国政府との協議に基づき、禁止表に掲載されていないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質について監視プログラムを策定しなければならない。

熊本県総合型地域 スポーツクラブ連絡協議会

第3回県内クラブ交流大会

平成24年11月18日(日)に、上天草市大矢野総合スポーツ公園で「第3回県内クラブ交流大会」を開催しました。
今大会は、主管の南ブロックが中心となり、企画・運営等の準備が進められました。

地域の特色を活かして、物産店ブースの設置や、各地域の特産品が当たる抽選会も行い、大会を大いに盛り上げました。また、「うしぶかいキイキクラブ」の方々が中心となって「牛深ハイヤ」のデモンストレーションを行い、参加者全員で踊りました。

大会には、延1200名の参加があり、盛大に開催することができました。

大会の開催によって、大会への参加者はもとより、準備から当日運営までスタッフで協力しながら進めるため、スタッフ間の交流も深まっています。

今後も、協議会の一大イベントとして、クラブ交流を図っていきたいと考えています。



ブロック別事業

本協議会では、熊本県を3ブロック（北・中央・南）に分け、ブロック毎に連絡調整会議や交流会を開催しています。連絡調整会議では、各クラブの声を本協議会全体に反映させる重要な場となっています。

各ブロックの理事がそれらを取りまとめ、会議の中で協議していきます。

また、ブロック別交流会については、ブロック毎に協議をしながら、スポーツや研修会の実施をされ、交流を図っています。これらの交流をきっかけに、クラブ間の連携・協力体制が生まれ、各クラブの活動がより充実していくと考えています。



熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会加入クラブ一覧

※平成24年度ブロック別設立順

◆北ブロック（14クラブ）

①スポーツクラブきくよう②クラブにしごうし③NPO法人クラブおおづ④中央ふれあいスポーツクラブ⑤なごみだっでんクラブ⑥やまが総合スポーツクラブ⑦NPO法人A-lifeなんかん⑧くぎのクラブTRY⑨クラブ南阿蘇⑩NPO法人火の山スポーツクラブ⑪長洲にここにクラブ⑫ヴィーブルFUNクラブ⑬オレンジはあとクラブ⑭小国ゆうあい倶楽部

◆中央ブロック（19クラブ）

①日吉地域総合型スポーツクラブ②NPO法人桜木ふれあいスポーツクラブ③ほくぶ総合スポーツクラブ④龍田地域なかよしスポーツクラブ⑤長嶺地域スポーツクラブ⑥川尻スポーツクラブ⑦花園スポーツクラブ⑧東部地域総合型スポーツクラブ⑨熊本西総合型スポーツクラブ⑩天明スポーツクラブ⑪城北スポーツクラブ⑫帯山スポーツクラブ⑬エス・エス・月出⑭御幸スポーツクラブ⑮NPO法人u&uNスポ植木⑯あきた総合型スポーツクラブ⑰託麻西校区総合型スポーツクラブ⑱出水南どっとネット⑲くまもと城南スポーツクラブ

◆南ブロック（20クラブ）

①NPO法人うとスポーツクラブ②上天草スポーツクラブドリームズ③うしぶかイキイキクラブ④元気・夢クラブ⑤サンビレッジみなまたスポーツクラブ⑥フネッピーすこやかスポーツクラブ⑦JKAトレジャークラブ⑧ふれあいスポーツクラブあさざり⑨湯前さわやかクラブだんだん⑩あいあいスポーツクラブたらぎ⑪太田郷スポーツクラブ⑫NPO法人不知火クラブ⑬カルパリーヨ・ラッソ人吉⑭クラブれいほく⑮I・YOUスポーツクラブ⑯山都ふれあいスポーツクラブ⑰UKIおがわスポーツクラブ⑱ひかわスポーツクラブ⑲アロマクラブ⑳総合クラブまつばせ

平成25年度からは5クラブが仲間入りします！

◆北ブロック（3クラブ）

①産山ヒゴタイ・スポーツクラブ②菊池“ゆ”ったりスポーツクラブ③高SPO

◆南ブロック（2クラブ）

①益城わくわくスポーツクラブ②さかもと未来（みなくる）クラブ

スポーツをとoshitamachizukuri、ひとつづくり、いきがいづくりを目指し、各クラブで活動を展開しています。みなさんのお住まいの地域に「総合型地域スポーツクラブ」はありますか？

総合型地域スポーツクラブは地域みんなのクラブです。クラブへの参加やクラブづくりをしてみませんか？

総合型地域スポーツクラブについて、お尋ね等ありましたら是非、下記連絡先まで御連絡下さい。

熊本県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（公益財団法人熊本県体育協会内）

事務局担当 永田・太田黒

平成 24 年度 熊本県総合型地域スポーツクラブ 専門委員会所管事業実施報告

私たちは、スポーツを通したまちづくり、地域づくりを理念とし、地域住民が地域のために知恵をしぼり、汗を流し、お金を出し合って運営している総合型地域スポーツクラブの普及・啓発、また育成・支援を行っています。

講師等派遣事業

スポーツ振興くじ助成事業の一環として、総合型地域スポーツクラブと本会加盟の競技団体を対象に、熊本県内のアスリートやスポーツドクター、スポーツトレーナー、有識者等を講師として派遣し、実技指導や研修・講義を行い、各クラブ及び競技団体事業の活性化と支援体制の充実を図っています。本年度は 4 クラブと 3 競技団体が連携し、事業を行いました。

「ほくぶ総合スポーツクラブ」と「熊本県サッカー協会」が連携して行った「小・中学生サッカー教室」では、当クラブを巣立った方が講師となり、子ども時代にお世話になったクラブへの恩返しができたようです。

また、「NPO法人A-lifeなんかん」と「熊本県サッカー協会」が連携して行った「小学生サッカー教室」では、全 8 回の講習を終えた後も、保護者の要請で教室が延長されました。

「あきた総合型スポーツクラブ」と「熊本県陸上競技協会」が連携して行った「小学生陸上教室」では、普段は一緒に活動することがない飽田東小、飽田西小、飽田南小の子どもたちが混合でチームを組み、歓声を上げながらリレー競走を楽しみました。

「花園スポーツクラブ」と「熊本県ライフル射撃協会」が連携して行った「ビームライフル射撃を体験しよう」は、前号で御紹介したとおりです。

いずれも指導力が優れた講師による、わかりやすく質の高い指導がなされ、教室終了後、参加者は競技力の高まりやスポーツの楽しさを実感していたようです。



総合型クラブ普及啓発活動

総合型地域スポーツクラブの理解促進のため、本会から訪問し、総合型地域スポーツクラブの説明をはじめ、具体的な連携事例等を説明するとともに、情報収集を行っています。

●教育委員会訪問

県内の市町村教育委員会に訪問し、各地域の現状をヒアリングし、あわせて総合型クラブの説明等を行っています。県内には45市町村ありますが、中には総合型地域スポーツクラブがない地域もあります。

地域のスポーツ振興の動向等の情報収集を行い、総合型地域スポーツクラブの創設等の情報提供を行っています。



●熊本市小学校長会訪問

平成25年1月23日(水)、熊本市小学校長会研修会で、「学校と総合型地域スポーツクラブとの連携～連携によるメリットを求めて～」と題して講話を行いました。

校長先生方の総合型地域スポーツクラブとのかかわりは、これまでに全く縁がない方、実際に地域のクラブに入り活動されている方、地域クラブの運営委員や賛助会員になっておられる方と、さまざまです。

まずは、総合型地域スポーツクラブの活動の様子と、現在、学校と総合型地域スポーツクラブが抱える課題について御報告しました。そして、課題を共有し、最初から多くを求めずにできるところから連携を始めていくことや、互いに垣根を低くし、win・winとなるような関係づくりをしていくことなどをお願いしました。

研修会終了後アンケートに御回答いただきましたが、貴重な意見ばかりでした。今後連携を模索・推進していくうえで、有効に活用させていただきます。



熊本県体育協会は
多くのゴルファーと
協賛ゴルフ場によって
支えられています

日ごろから、スポーツに対する
多大なるご支援に感謝申し上げます
スポーツ環境の充実と発展に、
更なるご理解をお願い申し上げます

熊本県ゴルフ協会

(平成23年度)

くまもと阿蘇カントリークラブ
くまもと中央カントリークラブ
チェリーゴルフ天草コース
阿蘇ゴルフ倶楽部
中九州カントリー倶楽部
チェリーゴルフ宇土コース
球磨カントリー倶楽部
あつまるレークカントリークラブ
高遊原カントリークラブ
熊本空港カントリークラブ
菊池高原カントリークラブ
肥後サンパレーカントリークラブ
矢部サンパレーカントリークラブ
阿蘇東急ゴルフクラブ
阿蘇ハイランドゴルフコース
玉名カントリークラブ
チェリーゴルフ人吉コース
グランドチャンピオンゴルフクラブ
水俣国際カントリークラブ
グリーンランドリゾートゴルフコース
菊池カントリークラブ
不知火カントリークラブ
チザンカントリークラブ御船
熊本南カントリークラブ
阿蘇大津ゴルフクラブ
九州ゴルフ倶楽部小岱山コース
八代ゴルフ倶楽部
くまもと城南カントリークラブ
植木カントリークラブ
阿蘇グリーンヒルカントリークラブ
阿蘇やまなみゴルフ倶楽部
司ロイヤルゴルフクラブ
熊本クラウンゴルフ倶楽部
ザ・マスターズ天草コース
ワールドカントリー倶楽部
司菊水ゴルフクラブ
鹿北ゴルフ倶楽部
鹿央ゴルフ倶楽部
.....
百花園ゴルフ場(パブリックコース)